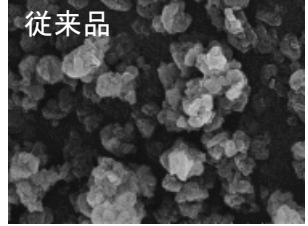
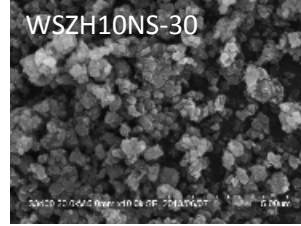


新規繊維後加工用スラリーWSZH10NS-30のご紹介

【電子顕微鏡写真】(スラリー乾燥品)

特徴

- WSZH10NS-30は無機系消臭剤ゼオミックを30%含有した、水ベースの繊維後加工用スラリーです。
- 臭気として汗臭(アンモニア、酢酸)を対象としております。
- スラリー中のゼオミックを粒径 $0.7\mu\text{m}$ 程度まで微細化する事により、従来のゼオミックスラリーに比べ加工生地上での高い洗濯耐久性、濃色生地加工時の白化低減が期待できます。



※ イオン性: アニオン

加工生地性能データ

【加工液の配合】

単位: % soln

WSZH10NS-30	バインダー	水
3.0%	5.0%	92%

【消臭効果(汗臭)】 ● 加工生地: ポリエステル ● 検体情報: 加工生地10cm×10cmを試験に供した。

洗濯回数	機器分析(臭気ガスの減少率)	
	アンモニア	酢酸
0回	96%	82%

(初期濃度アンモニア:98ppm 酢酸:52ppm) < 未洗濯の加工生地として、JTETC基準を満たす消臭性能を示します。 >

洗濯回数	機器分析(臭気ガスの減少率)	
	アンモニア	酢酸
10回	96%	78%

(初期濃度アンモニア:98ppm 酢酸:50ppm) < 洗濯10回品の加工生地についても、2ガス種に対し高い消臭性能を発揮します。 >
※ 洗濯方法は、JIS103法に準ずる。

【加工生地の定量分析結果】

洗濯回数	生地上の添加量および残存率	
	[g/m ²]	[wt%]
0回	1.32	0.62
10回	1.19	0.57
残存率	90%	92%

< 加工生地の化学分析の結果からも、WSZH10NS-30の高い洗濯耐久性が表れました。 >

【白化低減評価】 ● 加工生地: ポリエステル(黒色)

下記条件で作成した加工生地について色差を測定し、 ΔL (明度)の値を比較しました。

処方①: 目標添着量 $0.5\text{g}/\text{m}^2 = 1.0\text{wt}\%$ 処方②: 目標添着量 $1.5\text{g}/\text{m}^2 = 3.0\text{wt}\%$

スラリー	ΔL	
	処方①	処方②
通常ゼオミック水スラリー	1.15	2.92
WSZH10NS-30	0.71	0.61

< 添着量を高めた場合でも、WSZH10NS-30を用いた加工生地では生地の黒色が保たれる傾向が見られました。 >

ゼオミック®
Zeomic

[技術的なお問い合わせ]

株式会社シナネンゼオミック 〒455-0051 名古屋市港区中川本町1-1 研究開発部 TEL :052-653-3201